

## 平成30年度第2回宇都宮市視聴覚ライブラリー運営委員会会議録

- 1 日 時 平成31年2月18日(月) 午後2時～午後2時40分
- 2 場 所 宇都宮市立東図書館集会室
- 3 出席者  
〔委員〕 馬場伸裕委員, 新井由紀子委員, 福永修武委員, 山口康夫委員  
谷口幸男委員, 川島芳昭委員  
(欠席4名: 野島忠夫委員, 手塚浩委員, 手塚宏行委員, 飯田真也委員)  
〔事務局〕 視聴覚ライブラリー高橋所長ほか2名
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 事
- (1) 報告事項
- ア 平成30年度視聴覚ライブラリー利用状況について  
イ 平成30年度視聴覚ライブラリー事業実績について
- (2) 協議事項
- ア 平成31年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)について  
イ 平成31年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)について
- (3) その他
- 7 発言の要旨
- 委員長 : (1) 報告事項の「ア 平成30年度視聴覚ライブラリー利用状況」及び「イ 平成30年度視聴覚ライブラリー事業実績」については関連があるので、事務局から一括して説明をお願いいたします。
- 事務局 : 資料1・2に基づき一括して報告
- 委員長 : ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見・ご質問はありますか。
- 山口委員 : 「施設別利用状況の推移」の内、スタジオの利用が20%増加した理由は何かあったのか教えていただきたい。
- 事務局 : スタジオの利用が増加した理由は、特定の方の利用が増えたためです。その方が毎週1・2回利用してくれたことが大きいです。
- 委員長 : 特定の方が増えたのは今年度からですか。
- 事務局 : 平成29年度末からです。その方は、会社を退職され、サックスやフルートの練習のために毎週利用されています。
- 委員長 : ほかにありませんか、なければ次の(2) 協議事項に進みます。  
「ア 平成31年度視聴覚ライブラリー運営目標(案)」及び「イ 平成31年度視聴覚ライブラリー事業計画(案)」については、関連がありますので事務局から、一括して説明をお願いいたします。

事務局 : 資料3・4に基づき一括して報告

委員長 : ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見・ご質問はありますか。

谷口委員 : 資料3の2ページに地域映像の保存・整理がありますが、うつのみやを映す会で、撮影した映像で完成したものはあるか教えていただきたい。

事務局 : うつのみやを映す会で、撮影した映像で、完成した作品はありません。現在制作中で、宇都宮市内の街並みを撮影しているところです。

谷口委員 : 歴史的な建物や歴史的な行事を映されていると思うのですが、完成したなら、何か発表する機会があるのでしょうか。

事務局 : うつのみやを映す会は、昨年度、活動が停止していましたが、今年度から会員も入ってきまして、活動を再開したところです。現在、宇都宮市内の街並みを撮影しているところであり、具体的なことにつきましては、平成31年度に、うつのみやを映す会の方と協議してまいります。

谷口委員 : 関連なのですが、8ミリ映写機の貸出事業は、個人にも貸出しているのでしょうか。

事務局 : 団体には貸出しておりますが、個人には貸出しておりません。

谷口委員 : 個人の方に、ライブラリーの8ミリ映写機を貸出してもらいたいと思います。昔は結婚式を自宅でやっており、その映像の中は個人のことではありますが、社会の風習も垣間見られると思いましたので、個人への貸出もしてほしいと思います。

事務局 : ライブラリーの考えとして、DVD等の個人への貸出はしておりません。自宅から、古い8ミリフィルムが出てきたときに、見てみたいと申し出があれば、そのフィルムを、ライブラリーに持参していただき、映写機で確認をさせていただいております。今年度はございませんでしたが、昨年度は何件かございました。

ライブラリーの8ミリ映写機を、自宅に持って行って映したいとのことですが、地域映像があるのかの確認をしてもらう意味も含めて、今後、個人に8ミリ映写機を貸し出しすることも検討してまいります。

委員長 : 確認ですが、平成30年度事業実績と比べて、平成31年度事業計画(案)の数値が上方修正されていますが、実績が、平成30年度の計画に到達していない部分もあり、そのような中で、(1)貸出事業(2)映画会(3)講座・研修等の人数を増やした理由は何でしょうか。

事務局 : 貸出につきましては、DVDの貸出が増えてきていますので、多めに設定いたしました。

映画会につきましては、日本映画劇場・20世紀名画座は、固定客が増えて

きています。これからも魅力ある作品を上映して、利用者を増やしていきたいと考えたところです。

パソコン活用研修につきましては、昨年度の利用者のアンケートを参考に、その要望に沿った企画を行ったのですが、人数が集まりませんでした。来年度は、わかりやすい企画を検討しておりまして、パソコン活用研修の人数も増えるのではないかと考えたところです。

16ミリ映写機技術者養成講習会につきましても、宇都宮市内の団体に声をかけて、多くの参加を呼びかけようと考えたところです。

委員長：ほかにありませんか。

無いようでしたら、平成31年度の運営目標・事業計画は原案通りでよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

それでは、本件について、原案どおりといたします。

次に(3)その他に移ります。

委員長：事務局から何かありますか。

事務局：新年度の第1回運営委員会の開催は、例年通り8月に予定しております。ただ運営委員会の任期は、平成31年6月30日までとなっておりますことから、新年度につきましては、各団体長あてに、新たな運営委員の推薦依頼を行いますので、よろしく願いいたします。具体的な日程につきましては、新たに決まりました運営委員の皆様へ、後日、出席可能な状況をふまえて、決定したいと考えております。

委員長：そのほか、委員の皆様から何かありますか。

福永委員：視聴覚ライブラリーの運営委員として、2回ほど参加させていただきまして、視聴覚機器や機材の貸出などで、ライブラリーの職員が努力されていると思います。もっと多くの方に、ライブラリーを利用されてもらえるように、広報などを充実させていただければと思います。

委員長：ありがとうございます。ほかに何かございませんか。

新井委員：私が教員になったころは、人権問題などの作品をライブラリーで利用させていただきましたが、その頃とくらべますとメディア関係や視聴覚関係の環境が変わってきています。第1回運営委員会の中でも、話し合いがあったと思うのですが、今まで制作した視聴覚教材が活用されないのではないかなと思っており、私もどのようにすればよいかと考えて会議に参加した次第です。今後はいろいろな方の意見を聞きながら、今まで制作した視聴覚教材が、活発に借りられる方向にいければよいと考えています。

委員長：ほかに何かございませんか。

馬場委員 : 私の勤務している幼稚園でも、なかなか時間がなくて、ライブラリーの機材等を利用することができませんでした。来年度はライブラリーの映写機や映像を借りて子供たちに見せてあげたいと思っています。

もう少し、宇都宮市民に多く広報紙などで、市民にライブラリーの事業をやっていることを知らせると良いと思います。

委員長 : ありがとうございます。

打ち切りとなってしまいました自作教材制作ですが、例えば、高校などの総合的な学習時間の中で、子どもたちの自主制作ビデオなどで、ライブラリーの施設の活用をできるめどを、立てていただきたいと思っています。私の宇都宮大学でも学生を対象にライブラリーの施設活用を投げかけていこうと思っています。

山口委員 : 自作教材制作がなくなったのはさびしいです。できれば自作教材制作が、何年か後に復活できればありがたいです。

いろいろなボランティアで、その活動とか記録とかを残して後輩たちに、受け継いで活用できればいいのかなと思っています。またそのような教材や資料などが残っていれば、それをたたき台にして地域の活性化につながるのではないかと思います。

委員長 : ありがとうございます。できれば地域でどのような教材が必要なのかという要望があれば、やりやすいのではないかと思います。ゼロから作るよりは、比較的やりやすいのではないかと思います。その辺をふまえて、皆様で何かアイデアがあればこういう場で是非紹介できればと思います。

ほかにありませんか。

ないようですので、予定された議題はすべて終了いたしました。これで終わりにさせていただきます。誠にありがとうございました。

事務局 : 以上もちまして平成30年度第2回運営員会を終了いたします。ありがとうございました。